

議会だより



令和3年度一般会計決算概要	2
令和4年度9月補正予算	4
常任委員会の動き	6
現地視察	7
9月定例会議案一覧	8
一般質問	10
シリーズ第3回 がんばる人インタビュー	16

がんばる人【シリーズ第3回】

「みはまアグリチーム」で活躍する女性チーム
左から道野彩良さん 船路麻衣さん 山口里江子さん
伊達由佳さん 西村良子さん
育苗から選別までこなすパートタイマーの皆さん

5,406万8千円

した仕事の成果（主な施策）

農林水産費

**9億
8,279万円**

有害鳥獣対策費用 1,708万円

シカ・イノシシ・サルなどの有害鳥獣対策費

農業人材育成拠点整備事業 4億1,315万円

観光農園・生産施設・トイレ等の施設整備

商工費

**9億
9,795万円**

三方五湖整備事業 4億1,340万円

さらなる観光化に向け電池推進遊覧船等の整備

民宿等活性化事業 1,500万円

観光客の宿泊需要に対応するための施設改修への補助

レインボーライン山頂・山麓公園整備事業 2億5,265万円

老朽化にともなうレストラン・売店・トイレ等の環境整備

土木費

**6億
8,443万円**

美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業 1億4,807万円

道の駅整備のための用地取得整備

町営住宅改修事業 7,280万円

老朽化している町営住宅の改修工事

教育費

**9億
9,054万円**

全国高校総体推進事業 5,904万円

北信越5県のボート会場運営委託・補助

グランドゴルフ場整備事業 7,791万円

西郷健康ひろばにグランドゴルフ場整備

議会費

9,222万円

議会運営・報酬など

労働費

3,544万円

シルバーハウスセンターの
補助など

消防費

8億1,581万円

防災情報伝達システム
など

公債費

4億3061万円

債務返済額など

③ 実質公債費比率 前年度から0.5ポイント低くなり8.3%となりました。

普通会計、公営事業会計に一部事務組合などを合わせた単年度の借金返済額が財政規模に占める割合で、
早期健全化基準は25%以上、財政再生基準は35%以上

④ 将来負担率 前年度から26.4ポイント低くなり65.6%となりました。

第三セクターなども含め自治体が将来的に負担すべき借金の残高が財政規模の何倍かを示すもので、早
期健全化基準は350%以上

令和3年度 歳出決算額

109億

町民のために実施

総務費

**30億
6,856万円**

公共交通運行事業 3,429万円

3路線のコミュニティーバスの運行 利用者 7982人

美浜ふるさと納税推進事業 9,245万円

ふるさと納税のお礼品として寄附者にお届け

寄附件数 10,304件 寄附額 1億8,294万4,000円

ケーブルテレビ施設更新事業 8億3,836万円

ケーブルテレビ施設の高度化・耐災害性強化を図る

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業

1億1,862万円

高校生までの児童保護者に児童1人あたり10万円支給

民生費

**14億
8,382万円**

子ども医療費助成事業 2,727万円

18才までの子どもにかかった医療費を全額助成する

児童手当支給事業 1億1,764万円

0才から中学卒業までの児童の養育者に支給

受給者 519人 支給児童 898人 (*令和4年2月現在)

保育園維持管理事業 1億3,196万円

町内3保育園への支援

衛生費

**13億
7,185万円**

公立小浜病院組合負担金 1億5,465万円

地域医療を守るためにレイクヒルズ美方病院の運営費の一部を若狭町と負担

健康診査事業 8,316万円

町民の健康を守るために各種健診の事業費積み立て

美浜・三方環境衛生組合負担金 3億3,287万円

一般廃棄物とし尿処理の運営・維持にかかる費用を若狭町と両町で負担

町の財政は健全です

美浜町の財政が健全であるのかを4つの財政指標で判断しました。

① 実質赤字比率 令和3年度の赤字はありませんでした。

普通会計の赤字比率で、早期健全化基準は11.25～15%以上、財政再生基準は20%以上

② 連結実質赤字比率 令和3年度の赤字はありませんでした。

普通会計に病院や下水道などの公営事業会計を合わせた連結の赤字比率で早期健全化基準は16.25～20%以上、財政再生基準は30%以上

小浜線の未来をつなげる

乗ろうよ！小浜線利用促進事業 340万2千円

県外観光客にクーポン券を配布

JR小浜線利用の観光客先着300名（事前に町内民宿に予約が必要）

観光タクシー割引クーポン **2千円** 観光施設を周遊するためのタクシー代の割引

美浜の食 もう一皿クーポン **3千円** 民宿での夕食の際にゼイタクな一品をプラス

昼食またはお土産物割引クーポン **2千円** 町内の飲食の食事代あるいはお土産代を割引

HAMABERRYでSweetBerry事業 美浜駅下車観光農園予約者に割引クーポン

先着800名に大人800円 子ども500円 幼児300円 シニア400円割引

「旅の目的」となる宿泊施設魅力向上事業

2,000
万円



北陸新幹線敦賀開業に向けて観光を促進するために町内宿泊施設を対象に、多様なニーズに応じた「旅の目的」として選ばれる宿泊施設になるための改修を支援

三方五湖

湖面安全
利用システム

1億1,264万円



水位監視カメラ、水位・流速計

浦見川の水位と流速をリアルタイムに把握

航行表示板

船が浦見川を航行することを表示板で注意喚起

河川監視カメラ

浦見川水域内での航行・停留している船を把握

注意喚起スピーカー

船が浦見川を航行することを音声で注意喚起



スマートタウン推進事業

若者の定住化を促進

新たに整備するスマートタウンに関する調査

1,265万円



9月定例会

9月補正予算額

保育園いきいきコネクト事業

保育業務ICT化により保育園と保護者を、保育士と園児をより強くつなげる

保護者との情報共有

正確かつ迅速な情報共有と保護者の負担減

アプリによる欠席・遅刻等の
情報共有

災害時緊急連絡即時配信

行事等
告知



主に手作業で行っていた事務等の効率化

登降園管理と記録類のICT化

登園・降園管理

検温・排便・昼寝等リアルタイム測定

【令和4年度】

保育園無線環境整備工事に係わる実施計画

【令和5年度】

保育園無線環境整備工事

保育業務支援システム導入・運用開始

125 万円

マイナンバーカード取得促進キャンペーン

11月30日までに取得した全町民に商品券の配布や抽選会

商品券全員配布

美浜町内で利用できる商品券（2千円）配布

クリスマス抽選会

抽選会賞品 ギフトカタログ（3万円×10,1万円×50本）

美浜町特産品セット（1万円相当×20本）

2,649 万 **9** 千円

常任委員会の動き

9月定例会は、予算決算常任委員会に議案19件、総務文教常任委員会に議案2件、請願1件、産業厚生常任委員会に議案1件が付託され、詳細な審議を行いました。

詳細な内容は議会ホームページをご覧ください▶

<https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/site/town-council/>



予算決算

常任委員会

で、利用促進に一般財源を
2248万円投じて実施する
が、効果はあるのか。

回答 マイナンバーカードがあれば、コンビニのマルチコピー機で住民票・戸籍・税務関係の証明書が取得できる仕組みになる。

議案第54号 令和3年度 美浜町一般会計歳入歳出 決算の認定について

問 町税では関西電力の設備投資が増加したため、固定資産税が大きく増えたが、町税に占める割合はどの程度か。

答 電所関連の割合は、令和2年度の53.07%から69.53%に大きく增加了。

問 空き家対策は大きな業務であり、担当課を作つて実施すべきではないか。
答 空き家の問題は喫緊の課題であるが、今のところ、町と集落が思いを一つにして取り組んで行きたい。

議案第66号 令和4年度 美浜町一般会計補正予算 (第3号)について

問 住民基本台帳費のマイナンバーカード事業

総務文教

常任委員会

産業厚生

常任委員会

2022年 秋号

で、利用促進に一般財源を
2248万円投じて実施する
が、効果はあるのか。

回答 あれば、コンビニのマルチコピー機で住民票・戸籍・税務関係の証明書が取得できる仕組みになる。

議案第73号 美浜町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 園芸育成支援事業の整備の補助で、キュウリハウス5棟をJA福井県が、イチジクハウス4棟をみはまアグリチームが運営するが、事業者負担額は6分1の1965万円で済むため、事業者に甘えが生じ、事業経営の責任感が薄れるのではないか。

答 両業者は、9棟のハウスを就農者にリースで貸し付ける義務があり、国の補助獲得の条件になつていい。就農者がリース代金を払い終えた段階で、ハウスが就農者のものになるという構造である。

問 会計年度任用職員の場合は年度を区切つての採用であり、採用通知に今年度限りの採用と明記してある場合は適用できない。しかし、任期の更新又は採用の見込みがあるものは適用されることになる。

産業厚生

常任委員会

議案第74号 美浜町企業誘致条例の一部を改正する条例の制定について

問 企業立地助成金の指定要件の新規雇用者数「ただし、新規雇用者数の2分の1以上が本町内に住所を有すること」この要件を削除したら、美浜町民の雇用がなくても助成金を払うことになるのか。

答 新規雇用者数の中で町内雇用が無くても企業立地助成の対象になる条例の改正である。

問 無条件となり企業立地助成金を支払うと、数年後に会社の撤退や倒産等考えられる。

答 町民雇用2分の1はハードが高くこれを撤廃するのが結論である。まずは企業に来ていただく事が重要と考える。

議会活動
(9月12日)

町内各区要望に基づく 対応策について現地視察を実施

Part2



河川消波ブロック補修、法面補修要望（新庄区）



側溝開口部落下的恐れ補修要望（河原市区）

緊急車両進入路用拡幅要望（気山区）



区内空き家対策を要望（南市區、金山区）（いの解消は全区での重要課題）

第4回 美浜町議会定例会 議案

議会初日には「議員報酬の改定など議会改革のあり方について協議を開始する決議（案）」が提出され、最終日には同意議案1件が提出されました。

議案番号	件 名	委員会付託	議決結果	対応ページ
議案第 52 号	令和4年度美浜町公共下水道根幹の施設の建設工事委託に関する協定について	—	可決	
議案第 53 号	美浜町レイクセンターの指定管理者の指定について	—	可決	P9
議案第 54 号	令和3年度美浜町一般会計歳入歳出決算の認定について		可決	P2・3・6・9
議案第 55 号	令和3年度美浜町診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	
議案第 56 号	令和3年度美浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	
議案第 57 号	令和3年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	
議案第 58 号	令和3年度美浜町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	
議案第 59 号	令和3年度美浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	
議案第 60 号	令和3年度美浜町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	
議案第 61 号	令和3年度美浜町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	
議案第 62 号	令和3年度美浜町産業団地事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	
議案第 63 号	令和3年度美浜町住宅団地事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	可決	
議案第 64 号	令和3年度美浜町道路用地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決	
議案第 65 号	令和3年度美浜町上水道事業会計決算の認定について		可決	
議案第 66 号	令和4年度美浜町一般会計補正予算（第3号）		可決	P4・5・6・9
議案第 67 号	令和4年度美浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）		可決	
議案第 68 号	令和4年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）		可決	
議案第 69 号	令和4年度美浜町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）		可決	
議案第 70 号	令和4年度美浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）		可決	
議案第 71 号	令和4年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）		可決	
議案第 72 号	令和4年度美浜町住宅団地事業特別会計補正予算（第1号）		可決	
議案第 73 号	美浜町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決	P6
議案第 74 号	美浜町企業誘致条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決	P6・9
議案第 75 号	字の区域の変更について	総務文教	可決	
請願第 2 号	日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を求める意見書の提出に関する請願書について	総務文教	不採択	
発議第 5 号	議員報酬の改定など議会改革のあり方について協議を開始する決議（案）	—	可決	
同意第 5 号	美浜町教育委員会委員の任命につき同意を求ることについて	—	可決	

※略称 <予算決算>……予算決算常任委員会
<産業厚生>……産業厚生常任委員会

<総務文教>……総務文教常任委員会

賛否が分かれた議案

議席順に掲載（○賛成×反対△欠席□退席）し、反対または退席等があった議案だけ載せています。

9月定例会 ※議長（山口和治）は採決に加わりません。

議案番号	幸丈	兼田	中牟田	上道	高橋	梅津	河本	辻井	川畠	松下	崎元	藤本	竹仲
議案第53号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○
議案第54号	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○
議案第66号	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○
議案第74号	○	×	○	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○
請願第2号	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○

討論概要

部を改正する条例の制定について

【反対討論】

美浜町の人口規模に見合う条件に緩

やかに規定を緩和するのであれば認め
るが、町民の雇用確保を主眼に置いた
規定を削除することは認めない。（河本
議員）

議案第53号 美浜町レイクセンターの 指定管理者の指定について

不要不急のハコモノだと貫して反
対してきたので、指定管理者の指定に
ついても認ることはできない。（河本
議員）

議案第54号 令和3年度美浜町一般会 計歳入歳出決算の認定について

【反対討論】

決算額や財政指標の状況を見ると、
財政に関しては健全に運営されている
と評価することができる。しかし、個
別事業については、電池推進船や新レ
イクセンターの建設など、そもそも予
算の執行を認めていない事業が多くあ
るので、本決算を認めることはできな
い。（河本議員）

議案第66号 令和4年度美浜町一般会 計補正予算（第3号）

【反対討論】

マイナンバーカード取得促進キャ
ンペーン2649万9千円は、国
費401万6千円、町の一般財源
2248万3千円と圧倒的に町の負担
が大きい。必要なものに、お金や
物で町民を釣るようなキャンペー
ンはない。（河本議員）

議案第74号 美浜町企業誘致条例の一 般会計補正予算（第3号）

美浜町企業誘致条例の一
般会計補正予算（第3号）

1978年（昭和53年）に全国町村
議会議長会が「議員報酬のあり方につ
いて」示した町村議会モデルでは、議
員は首長の給料月額の30%ないし31%
が相当額とされた。1978年の町村
議会モデルから約44年が経過した現在、

美浜町議会議員の報酬は、町長の給料
月額（85万円）の27.6%（23万5千円）
であり、44年前に示された町村議会モ
デルの水準を下回っている。

請願第2号 日本国政府に「核兵器禁止 条約」への参加・署名・批准を求める 意見書の提出に関する請願書

【賛成討論】

ロシアのウクライナへの軍事侵攻、
核兵器による威嚇、原発への攻撃、ま
た広島、長崎から毎年繰り返し発信さ
れるメッセージを聞き、「原子力の平和
利用の観点から核兵器禁止を明確にす
るべきである」との議員の声が増えた。
みなさんとともに「核兵器廃絶・核兵
器のない世界の平和」へ、一歩ずつ前
進していく。（河本議員）

美浜町議会における議会・議員活動、
執行部の監視役としての能力は、県議
市議と同様の能力を發揮できるだけの
議員報酬になつていいのか。歴史的背
景も捉えながら、町民とめざす美浜町
議会の方向性に見合う議員報酬の検討、
議員定数など、議会改革のあり方につ
いて協議をおこなうべき時である。

よつて美浜町議会は、議員報酬の改
定など議会改革のあり方について協議
を開始する。
以上決議する。

令和4年9月20日

美浜町議会

一般質問

9月定例会では6人の議員が一般質問に立ち、町行政のあり方について、問い合わせました。



なか む た はる こ
中牟田 春子 議員

フレイルチエツクの実績はどのくらいか伺う。

答 介護を必要とする人の割合が低下するなど一定の効果につながっている。

問 フレイル（虚弱）とは、元気な状態と介護が必要な状態の中間の状態で、年を重ね心身の活力が低下した状態である。フレイルルチックは「自分事化」を目的としているが、フレイルチックの実積はどのくらいか。

町長 介護を必要とする人の割合が低下するなど一定の効果につながっている。今後もフレイル予防に関する周知を図り介護予防効果を最大限に發揮できるよう、鋭意取り組んでいく。

フレイルサポート
養成実績はどのく
らいか伺う。

答 フレイルサボーター
養成実績は26名で、現在23名の方が活動している。

フレイルチェックをして、う一つの狙いとして、フレイルチエックを運営するのは、専門の養成研修を受講した元気な高齢者が「フレイルサポーター」となり、運営しているが、「フレイルサポーター」養成実績はどうのくらいか。

フレイルサポーターの養成者は26名で現健康福祉課長在23名の方が、地域の健康づくりの担い手として活躍するほか、活動を通して、楽しく社会参加をすることでの生きがいづくりや健康寿命の延伸につなげている。



新型コロナウイルス禍における高齢者の現状把握について伺う。

答 在宅で過ごす70歳代を対象に「介護予防のためのチェックリスト」を郵送し現状把握に努めている。

問 フレイルは、75歳から出しなくなったり、食が落ちたりすることで、筋が低下して急に進行する。口ナウイルス禍における高齢者、独居高齢者、高齢者の世帯の現状把握について伺う。

福祉健康課長 高齢者の生活機能全の現状を把握し、早に介護予防活動につけることを目的に、在宅でごす70歳代を対象とした「護予防のためのチェックリスト」を郵送し個々の健康態に応じたコメントを付した結果表を送付するなど状把握に努めている。回答ない方については、地域包支援センターの保健師が話連絡や訪問をしている。

答 在宅で過ごす70歳代を対象に「介護予防のためのチェックリスト」を郵送し現状把握に努めている。

**新型コロナウイルス
感染拡大防止策と
フレイル予防対策
の両立について伺う。**

答 感染を避けながら、人や社会とつながりを続けるためにも、通いの場の再開への支援を進めていく。

問 新型コロナウイルス感染症については、重症化しやすいと言われている

認知症サポート「チームオレンジ」への取り組みについて伺う。

問 認知症施策推進大綱では2025年までに市町で、チームオレンジを整備すると掲げられていて、この機会を逃がさず、地域の担い手としての認知症ボーダーの活躍の場が広がるようチームオレンジを具体的に進めるべきだと用

高齢者にとつては、感染予防を重視すると、フレイルが顕在化するという状況に左右される。新型コロナウイルス感染拡大防止策とフレイル予防対策の両立について伺う。

感染を避けながら、人や社会とのつながり続けていくためにも、フレイル予防について、あらゆる機会を通じて周知するほか通りの場への再開等を進めていく。

町政を問う！



兼田 和雄 議員

シニア世代の移住 促進について

答 令和7年度まで若者・子育て世代に施策を集中している。

問 人口減少に歯止めがかからぬ今、町内に住む高齢者の家族の帰郷が大事になってくる。高齢化が進み、家が空き家になるよりも、次の世代を繋ぐ家族の帰郷が必要と思われる。そのためにシニア世代の就労の斡旋に関しては、嶺南6市町と職業安定所が連携して情報発信する予定である。移住の補助については企業の人手不足を解消することを目的としており、東京圈型では年齢制限なしでシニア層でも利用できる。全国住促進事業の制限条件の緩和、ホームページの充実が必要ではないか。

町長

人生100年時代の到来と言われ本町においても各種施策を進めており、家族福祉の充実や、シニア世代の知識や経験が地域力の向上につながると考えている。

まちづくり
推進課長

就労の斡旋に関しては、嶺南6市町と職業安定所が連携して情報発信する予定である。

答 歴史を活かした国吉城エリアの活性化プランの策定を進めている。

ピール

城エリアの活性化プランの策定を進めている。

教育委員会
事務局長

看板等の必要性は認識しており国史跡の指定を目指す中で城郭をアピールする取り組みを進めている。

問 佐柿の関所跡に標識

が立っているが、そこに関所番所を復活できるのか。古い街並みと鉤折れの道が旧丹後街道の風情を残しているが、そこに関所の観光用看板が必要ではないか。美浜ICで降りなければ美浜町は素通りで若狭町や小浜に流れてしまう。

観光戦略
課長

高速道路や国道脇の看板は安全走行等の観点から認められていない。

問 美浜に近くの産業団地の看板がある丘を

砦や曲輪風にしてはどうか。そこに国吉城の看板を設置できないか。

ントなので地元佐柿区とも議論を深めたい。



教育委員会
事務局長

佐柿関所跡の復元については、番所や井戸があつた東側は民有地であり、石碑がある西側が町有地である。完全な復元は難しい状況である。しかし国吉城下の入り口としても重要なアピールポイ

一般質問

9月定例会では6人の議員が一般質問に立ち、町行政のあり方について、問い合わせました。



こうもと たけし 猛 議員

美浜原発3号機の放射能汚染水漏洩重大な問題だ！

答 事象の大小にかかわらず大変遺憾。

問 政治的な安全性の確認の信憑性は、今回の件で崩れた。町長、もう一度、地元の政治的な安全性の確認、政治的判断が必要である。

町長 発生したことは、大小にかかわらず大変遺憾である。

意見 議会は、今回の件について関電から何の説明も受けてない状況で原子炉が再起動となっている。

問 8月5日の大雨災害発を運営する関電への厳しいチェック機能を果たさなければ、安全性の確立はで

問 関電は、前倒し再稼働の直前に放射能汚染水を漏えいするトラブルを起こした。町長、これは重大な問題だと思わないか。

町長 今回のような事象が発生したことは、大小にかかわらず大変遺憾である。

意見 議会は、今回の件について関電から何の説明も受けてない状況で原

問 道路が寸断された場合でも、代替路を確保して町民の生命、財産、健康への被害を最小にとどめる必要がある。

答 事象の大小にかかわらず大変遺憾。

要ではないか。
町長 今回の場合は、協定書の異常事象に当たるが、原子炉の運転停止をするが、原子炉の運転停止を含む使用制限など、重い事象対応には該当しないと判断した。

ただ、こうした小さな事象の積み重ねが大きな事故につながる懸念もある。事業者に対しても、安全を最優先に原因究明、類似箇所の再確認、設備点検の仕組みをしっかりと検証の上、請負業者の監督指導なども含め、再発防止の徹底を強く求めた。

きない。今回の件について、市に避難できるのか、避難の課題を指摘してきたが、この時期の大雨災害によつても嶺北への避難ができる現実を目の当たりにした。避難計画や広域避難について大きな見直しが求められる事態だ。

町長 今般の事象を踏まえ、広域避難先に速やかに避難できるよう、避難道路の多重化、強靭化について、議会の皆様と共に国や県に強く求めていきたい。

原発立地県として無責任だ。
町長 ここ数年、いろんな機会を捉えて、県関係機関への要望活動を重ねている。嶺南と嶺北の幹線道路等が寸断された状況を捉えて、知事を含め関係団体、国に避難道路の多重化、強靭化の重要性を訴えて「福井県美浜町、琵琶湖北西地域道路」の実現につなげていく気概でいる。

問 知事を含め関係団体に避難道路の多重化、強靭化の重要性を訴える。

県の無責任な態度を正し、原子力災害避難道路の多重化を！



美浜町から琵琶湖北西地域の高島市へ抜ける道路の実現について、福井県が積極的な態度を示さないのは、



町政を問う！

道の駅について

答 道の駅はまびよりは、現在はほぼ予定どおりの進捗であり、来春の開業に向けて鋭意、事業に取り組んでいるところである。

①道の駅管理 業者について

②道の駅施設内 店舗について



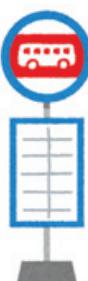
川畑 忠之 議員

予算捻出から管理者の選定方法までをどのように考え、完成の暁には、誰が管理運営をするのか伺う。

道の駅は、設計、建設、維持管理、運営の全ての業務を一括して長期契約をするPFI事業なので、完成後の管理運営は特別目的会社である「美浜暮らしブランド株式会社」が行う予定である。

町内のテナント事業者の募集を、町民にいち早く情報開示することを、前々から行うと言っているが、まだなのか伺う。

テナント事業者は、5社が出店し契約も完了している。現在、テナント事業者との詳細な事業内容の詰めや店舗デザインの調整を行っており、具体的に決まり次第、テナント事業者が公表され、準備の進捗に合わせて、順次スタッフや調達先などの募集を行う。



町内を走るコミュニティバスの利用状況について

答 本年度、美浜町地域公共交通計画を策定しており、来春開業する「道の駅はまびより」をゲートウェーとした、二次交通を含む新たな公共交通ネットワークを構築するため、検討を進めている。

①地域交通計画について

②デマンドタクシーの新設について

町のビジョンに合った公共交通とはどういうものなのか伺う。

美浜町地域公共交通計画は、第5次総合振興計画に掲げる地

域にとって望ましい地域公共交通の姿を明らかにするマスタープランである。道の駅をハブとして、公共交通のネットワークを再編し、これまで以上に細やかな町民向け公共交通サービスを提供するとともに、北陸新幹線敦賀開業による二次交通の構築に向け進めていく計画である。

家の前まで行ける「デマンドタクシー」の追加設置をしなければ、高齢者にとっての公共交通サービスの解決にはならないと考えるが。

今後の取り組みについて、人口減少や高齢化によりコミュニティバスの利用者が減少していく状況下において、

現までの運行方法からの再編に取り組み、観光の誘客に係る二次交通についても視野に入れ、来年度春からの実証実験に向けて進めていきたい。

住民環境課長

住民環境課長

一般質問

9月定例会では6人の議員が一般質問に立ち、町行政のあり方について、問い合わせました。

町長 水産資源の減少や魚価の低迷、資材の高騰、後継者不足など多くの課題に直面していることから国や県の支援また連携を



梅津 隆久 議員

美浜町の磯根資源の確保について

答 持続的な水産業の展開と振興に向けて取り組んでいきたい。

産業振興課長

加目的として、美浜町沿岸部において計画的かつ継続的に磯根資源の増大事業に取り組んでいる。県ではバフンウニについては、県内の有力な地域である三国及び町内の菅浜、日向地域においても減少傾向にある。その要因と考えられる地球温暖化の影響により、過去30年の平均と比べ夏場の海水温が約2度上昇しており、バフンウニにおける高水温の影響については水温が29度を超えると死滅個体が増え、大きい個体ほど海水温度の影響を受け易いことがあると聞いている。美浜町では種苗放流の経費や漁礁の整備などの支援を行つてきているが、その効果と今後の磯根資源の持続的な利用に向けた対応について所見をお伺いしたい。

答 ユニーの飼育方法の確立を目指し、陸上畜養試験を継続し、安定生産に向けた技術開発などを検証していくこととしている。

産業振興課長

嶺南Eコースト計画に確立に向け、ICTによる省電力化した開発について研究していくこととしている。大きな課題として、養殖をはじめとする漁業に携わる人材が不足しているのが現状であり、陸上養殖が生産性、収益性の向上が図られビジネスとして成立できるかも含め、ふくい水産振興センターの助言や技術指導等を頂きたいとされている。

産業振興課長

生産性、収益性が確立されるということ

答 陸上に人工的に創設した環境下で魚介類の養殖を行うものでビジネスとして成長を目指している新しい養殖の形であります。我が町の将来的な水産業の振興を考えた場合、再エネ電力を併用した陸上養殖に取り組んでいくことが重要と考えるが、このスマート水産業に対する所

問 美浜町における海岸保全事業について

答 町管理漁港の海岸保全施設の長寿命化計画全施設の長寿命化計画ということで今、調査を進めている。

問 令和2年度に坂尻漁港の海岸保全事業について、今、調査を進めている。

答 機能及び性能を適切に把握評価すべく、この2つの漁協それぞれの評価内容について主な点をお聞かせ願いたい。また、丹生漁港はまだ調査未定となっているが令和4年度に初回点検が完了するのかどうか、併せてお聞きする。

答 丹生漁港については今年度中に点検、評価し補修計画を立てていきたい。

しながら、持続的な展開と振興に取り組んでいきたい。

見をお伺いたい。

放棄地の田畠、空地等で養殖できるメリットがあり海洋での作業上の危険、地球環境による海水温度の影響、海洋汚染等もなく、病気にもなりにくい等、陸上養殖は非常に有利な見解も出ていることから、美浜町のブランド品となる高級魚の生産、後継者不足も考慮し、陸上養殖を検討してはどうか。

2022年秋号

町政を問う！

子供の可能性について



幸丈 佑馬 議員

答 子供たちの提案を町の施策として具体化、具現化できるように取組を進めることで、夢や希望に向かって可能性を広げていくと考える。

問 子供の可能性を広げるのは大人の責任であり、地域や学校の特徴を生かしながらいろいろなことを見せる、聞かせる、体験させることによって子供の可能性は広がる。小中学生の可能性を広げるために、通常のカリキュラムとは別にどのようなことをしているのか。

教育長

令和元年度から町内の3つの小学校の6年生が共同しながら未来に向けた美浜町のまちづくりを考える、ふるさと美浜元気プロジェクトを実施している。

また、中学生版の地域あいあいほつとミーティングを開催し、中学生の視点でまちづくり施策の提案をしてもらっている。

また、中学生版の地域あいあいほつとミーティングを開催し、中学生の視点でまちづくり施策の提案をしてもらっている。

用具等の費用を美浜町として支援できないのか。

町長

町ではスポーツ少年団の活動に対しまして補助金の交付や施設利用面で支援を行っている。

引き続き活動状況に応じた適切かつ効果的な支援の必要性について、提案の内容も含めて検討していく。

適切かつ効果的な支援の必要性について、提案の内容も含めて検討していく。

に期待が持てる。また、地域移行を考えた場合でも町内に農業経験者が多く、部活をきっかけにして高齢者と若者に繋がりが持てるところは可能なのか。

教育長

農業部が出来てうまくいけばいろいろなことが解決するのではない

か、その様に感じたが、現応じた対応を検討していく必要があると考えている。

農業部が出来てうまくいけばいろいろなことが解決するのではない

か、その様に感じたが、現

在は生徒の数が減り続けているため、部活動の数を削減している状況である。いろいろなことを総合的に考

えると、部活動よりも地域活動としての展開に期待をしたいと考

整備事業について

子ども遊び場

整備案については現在検討中で、時期や場所、内容

等の詳細は具体的に決まっていないが、子ども・子育て会議等で子育て世代や関係者の意見聴取を行い一つ関係各課でしっかりと協議していく。

で、子ども遊び場について、若く時から農業を経験することにより農業に興味を持つ、担い手不足の解消

でいる感じるが、室内の遊び場は少ないのが現状である。福井県の支援事業として、子どもの遊び場整備事業というものがあるが、町として、何年度にどのよう

な場所にどのようなものを持続する予定なのか伺う。子ども遊び場整備事業とは、全天候型の遊び場整備に要する費用を整備する予定なのか伺う。

子ども遊び場整備事業とは、全天候型の遊び場整備に要する費用を整備する予定なのか伺う。

子ども遊び場整備事業とは、全天候型の遊び場整備に要する費用を整備する予定なのか伺う。

スポーツ団体の支援について

答 町内スポーツ団体の活動状況に応じた効果的な支援について検討していただきたい。

美浜中学校 農業部について

答 部活動として取り入れるよりも、学校教育での取組みと併せて地域活動としての展開に期待する。

答 美浜中学校に農業部がしていく中で用具等の費用は親が負担しているが、人が減ることにより1人当たりの負担が増えてきている。

用具等の費用を美浜町として支援できないのか。

町長

町ではスポーツ少年団の活動に対しまして補助金の交付や施設利用面で支援を行っている。

引き続き活動状況に応じた適切かつ効果的な支援の必要性について、提案の内容も含めて検討していく。

適切かつ効果的な支援の必要性について、提案の内容も含めて検討していく。

教育委員会事務局

スポーツ少年団を支援していく中で、活動や団員数など実情に応じた対応を検討していく必要があると考えている。

適切かつ効果的な支援の必要性について、提案の内容も含めて検討していく。

美浜中学校 農業部について

答 部活動として取り入れるよりも、学校教育での取組みと併せて地域活動としての展開に期待する。

整備事業について

答 整備案については現在検討中であり、関係者の意見聴取を行いつつ関係各課でしっかりと協議していく。

整備事業について

整備案については現在検討中であり、関係者の意見聴取を行いつつ関係各課でしっかりと協議していく。

整備案については現在検討中で、時期や場所、内容等の詳細は具体的に決まっていないが、子ども・子育て会議等で子育て世代や関係者の意見聴取を行い一つ関係各課でしっかりと協議すること

で、子供の健やかな成長の支援と子育て環境の充実を進めていく。

シリーズ
第3回

がんばる人

水島 祥平
(29才・日向在住)福井市出身 大学卒業後、岐阜県で工場工
ニアの仕事に就くも農業をやりたくて転職

みはまアグリチーム HAMABERRY いちごの郷 みはま

農業にかかるきっかけはいちごが好きだというのが一番で、不確定要素が多い農業を変えたい思いがありました。

仕事内容を教えてください

私はいちごを担当しており現在、苗の葉を2・3枚に減らす作業をパートさん5名にお願いしています。温度・湿度・日射量・CO₂量・肥料濃度をデータ化した環境制御装置を使う管理をしていて、朝は8時からですが、生育の具合ではもっと早くから作業を行うこともあります。

栽培の苦労はありますか

日本海側では冬場の日射量が少ないのでいちご栽培には向いていないのですが環境制御装置を使用して栽培しています。基本的に輸送に向いていない作物なので市場の多くは早摘みを出荷していますが、ここで完熟した美味しいいちごを食べて欲しいと願っています。

将来の希望はありますか

いろんな人に来て欲しい。バリアフリーにして車椅子の人にも来てもらい、皆さんを笑顔にできたらいいと想います。

議会の課題

農業の活性化 特產品のブランディング



暑い夏が終わり、過ごしやす
い季節になりました。国外では、
コロナウイルス対して行動制
限がほとんど無くなり日本でも
制限がなくなりつつあります。
各区において、行事祭礼等が復
活し町がコロナ禍以前のように
活性化してきます。

議会でも「語ろう会」、視察
研修等行い活性化を目指し、「議
会だより」ではわかりやすく、
読みやすい広報を目指しております
が、ご意見等があればお聞
かせください。（崎元記）



編集後記



美浜町議会広報特別委員会

【委員長】 兼田 和雄
【副委員長】 中牟田春子
【委 員】 竹仲 良廣・崎元 良栄
川畑 忠之・河本 猛
梅津 隆久